

CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.6)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	木津川市立城山台小学校	階数	地上3F
建設地	京都府木津川市大字木津小字初田	構造	RC造
用途地域	第二種中高層住居専用地域	平均居住人員	1,000 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	2,520 時間/年
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年2月 予定	評価の実施日	2012年7月1日
敷地面積	30,061 m ²	作成者	
建築面積	4,674 m ²	確認日	2012年7月1日
延床面積	7,991 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 76%
③上記+②以外の 75%
④上記+ 75%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Q のスコア = 2.7**

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

LR 環境負荷低減性 **LR のスコア = 3.6**

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

3 設計上の配慮事項		
総合	●建物平面計画について中庭を中心とした回廊型とし通風、自然採光利用に配慮、また、太陽光発電装置の設置など自然エネルギーの活用などで環境負荷の低減を図り、地球温暖化の防止に配慮する。	その他 0
Q1 室内環境	●複層ガラス・南面開口部に庇を設置し温熱環境、光環境の向上	Q3 室外環境(敷地内) ●敷地周辺は緑化を行っている
Q2 サービス性能	●教育内容の変化や間取りの変更に対応する為、外壁・柱・梁は高耐久なフレーム、内部は入れ替え可能な乾式間仕切壁としている●バランスの良いスパン割、階高設定による安定度の高い構造	
LR1 エネルギー	●複層ガラス・南面開口部に庇を設置し断熱強化・日射遮蔽の向上●太陽光発電の設置	LR3 敷地外環境
LR2 資源・マテリアル	●断熱材のノンフロン化・デッキスラブの採用●再生材の使用を促進している	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される